

○5月27日（火） 【横田高校「奥出雲フィールドワーク」を実施しました】

5月27日（火）6校時に、横田高校3年生の山本さんと糸原さんが来校され、高等学校の探究学習の実践活動として、「奥出雲フィールドワーク」を本校の1年生と一緒に実施しました。

今回は、高校生が探究活動の学習でつくった奥出雲町についてのカルタを使って、「奥出雲をカルタで知ろう！」というテーマで授業をしてもらいました。山本さんと糸原さんは、多くの人に奥出雲町のことをもっと知ってもらいたい、それも単に話を聞いてもらうだけでなく、カルタ（百人一首）にすることを考えて「奥出雲カルタ」をつくったそうです。大人でも子どもでも楽しく取り組みながら、奥出雲町のことを知ってもらえるようにという思いを込めたと話していました。このカルタをつくった経緯を話される山本さんからは、山本さんの奥出雲町に対する熱い思いが伝わってきました。



カルタについての説明を聞いたあと、1年生は4～5人ずつのグループに分かれ、山本さんと絲原さんが読み上げる奥出雲の歌（カルタの読み札）を聴きながら、一生懸命に札をとり合いました。一枚でも多く札を取ろうと、奥出雲町の歴史にちなんだ歌に誰もが真剣に聞き入っていました。授業の最後には、1年生数人が「楽しみながら奥出雲町のことを知ることができた」、「百人一首を通して奥出雲町のことを学んだので、とても記憶に残った」、「これまで知らなかった奥出雲町の歴史を知ることができたのでしっかりと覚えておきたい」、といった感想を述べました。奥出雲町の魅力について改めて触れるよい機会となりました。

